

# 作業結果報告書

<b>現場名</b>	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)		
<b>件名</b>	消防用設備等点検(総合点検)		
<b>実施日</b>	令和 7 年 6 月 10 日 (火)		
<b>不具合箇所</b>			
消火器			
	消火器 2017年製 機能点検、耐圧試験等未実施		
屋内消火栓設備			
	補給水槽 電極保持器(3P)腐食 南京錠腐食で蓋が開けられない		
スプリンクラー設備			
	呼水槽 給水用ボールタップの閉止不良 現在、バルブ閉止中		
	1階倉庫M6内 スプリンクラーヘッド腐食2個		
自動火災報知設備			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 光電式スポット型感知器 2種3種 動作不良</li> </ul>		
	No.21 1階 EV前		
	No.22 1階 サブアリーナ前廊下×2		
	No.23 1階 プレイルーム		
	No.24.25 3階 内側キャットウォーク 階段より2～7番目 計6台		
	No.29 メインアリーナ西側階段前		
	No.30 2階EV前		
	No.33 3階管理棟A階段前		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 光電式スポット型感知器 2種 動作不良</li> </ul>		
	No.3 1階男子トイレSK、No.5倉庫M-5内×1、No.20 消火ポンプ室×1、No.21EV機械室×1、No.28アリーナ側×1		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2種の感知器の箇所には2種3種ベース、感知器がついている No.2 1階器具庫内3つ目の扉の前</li> </ul>		
非常警報器具および設備			
	非常放送スピーカー不鳴動 2階プール女子更衣室×1 採暖室×1		
	本体操作部 蓄電池点検スイッチ不良		
誘導灯			
	表示板破損		
	3階準備室前通路B級×1	2階トイレ前通路B級×1	1階アリーナ通路B級×2
バッテリー不良			
	1階管理棟 階段前避難口B級×1		
	1階管理棟 通路B級20W ×1		
	2階プール内 A級避難口	2階アリーナ 避難口誘導灯B級×6	
	2階プール更衣室 B級避難口	2階アリーナ 通路誘導灯B級×2	
	1階アリーナ通路 B級×4	2階管理棟 通路誘導灯B級×2	
	1階アリーナ階段出入口 避難口B級×1	2階管理棟 避難口誘導灯B級×1	
	1階アリーナ B級3	2階プール 避難口誘導灯B級×1	
	1階アリーナ 避難口誘導灯B級×3	1階空調機械室 避難口B級×1	
	1階管理棟トイレ前 避難口×1	1階電気室 避難口B級×1	
	1階サブアリーナ B級×1		
	1階トレーニングルームB級×1		
	音声用、キセノン用バッテリーは全数不良 (誘導灯信号装置が不良のため)		
客席誘導灯不点灯			
	東 A-42,A-54,B-7,B-19,D-7,D-19,D-31,D-54,D-66,E-1,E-46,E-56,F-1,F-11,F-56		
	G-11,G-34,G-44,C-19 , C-42		
	西 A-7,A-19,A-31,B-7,B-31,D-7,E-11,E-23,G-11		
	南 A-6,A-35,A-20,B-20,B-49,C-2,C-16,C-45		
	客席誘導灯器具脱落 西C-42,D-54 南C-45 東B-19		
	その他、避難口、通路誘導灯 球切れ箇所多数あり		
非常電源設備			
	実負荷試験未実施		
	キュービクル本体の腐食で、雨水の侵入が見られます。		
	冷却水ヒーターが断線しています。		
	始動用蓄電池 触媒栓の有効期限が2023年3月までです。		

## 消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果報告書

泉州南消防組合  
熊取消防署長 殿

年 月 日

届出者  
住所  
氏名  
電話番号

下記のとおり消防用設備等(特殊消防用設備等)の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

## 記

防火対象物	所在地	泉南郡熊取町久保5-3-1		
	名称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)		
	用途	第16項(イ)		
	規模	RC造	地上 3階	地下 階 延べ面積 9,171.20 m <sup>2</sup>
消防用設備等(特殊消防用設備等)の種類	消火器具・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備・粉末消火設備  自動火災報知設備・非常警報器具及び設備・誘導灯及び誘導標識  非常電源設備(自家発電設備・蓄電池設備)			
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 備考		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
2 消防設備士又は消防点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別途様式第3に記入し、添付すること。  
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。  
4 ※印欄は、記入しないこと。

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その1)

名 称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)		防 火 者	
所 在 地	泉南郡熊取町久保5-3-1		点検実施責任者	■■■■■■■■■■ ■■■■■■■■■■
点 検 種 別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画による点検)	点 検 年 月 日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日	
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
消火器具	○良・不良			
屋内消火栓設備	良・○不良	補給水槽 電極保持器腐食 南京錠腐食につき蓋 が開かない		
スプリンクラー設備	良・○不良	・呼水槽 給水ボールタップ 閉止不良 ・SPヘッド腐食×2		
粉末消火設備	○良・不良			
自動火災報知設備	良・○不良	光電式スポット型感知器 動作不良多数あり		
非常警報器具及び設備	良・○不良	・スピーカー不鳴動×2 ・本体操作部 蓄電池点検 スイッチ不良		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検結果総括表

(その2)

設備名	点検結果		措置内容	立会者
	判定	不良内容		
誘導灯及び誘導標識	良・不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不点灯箇所あり</li> <li>・バッテリー不良 多数</li> <li>・器具脱落箇所あり</li> <li>・誘導灯信号装置本体不良</li> </ul>		
非常電源設備 (自家発電設備)	良・不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実負荷試験未実施</li> <li>・キュービクル本体腐食</li> <li>・冷却水ヒーター断線</li> </ul>		
非常電源設備 (蓄電池設備)	良・不良	<ul style="list-style-type: none"> <li>・触媒栓有効期限切れ</li> </ul>		
	良・不良			

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合は「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等(特殊消防用設備等)点検者一覧表

点 検 者					設 備 名
住 所			氏 名		
社 名			電 話 番 号		
資 格		消 防 設 備 士			
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	交 付 知 事	講 習 受 講 年 月
甲 種	特 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月
乙種	6 類	年 月 日			年 月
乙種	7 類	年 月 日			年 月
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者			
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	有 効 期 限	
特 種		年 月 日		年 月 日	
第 1 種		R 年 月 日		R 年 月 日	
第 2 種		R 年 月 日		R 年 月 日	

消火器具  
 屋内消火栓設備  
 スプリンクラー設備  
 粉末消火設備  
 自動火災報知設備  
 非常警報器具及び設備  
 誘導灯及び誘導標識  
 非常電源設備

点 検 者					設 備 名
住 所			氏 名		
社 名			電 話 番 号		
資 格		消 防 設 備 士			
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	交 付 知 事	講 習 受 講 年 月
甲 種	特 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	1 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	2 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	3 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	4 類	年 月 日			年 月
甲・乙種	5 類	年 月 日			年 月
乙種	6 類	年 月 日			年 月
乙種	7 類	年 月 日			年 月
資 格		消 防 設 備 点 検 資 格 者			
種 類 等		交 付 年 月 日	交 付 番 号	有 効 期 限	
特 種		年 月 日		年 月 日	
第 1 種		年 月 日		年 月 日	
第 2 種		年 月 日		年 月 日	

- 備考
- この様式も大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は、該当法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記載すること。
  - 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の最新の講習受講年月、有効期限を記載すること。
  - 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法(昭和35年法律139号)第3条に規定電気工事士免状又は電気事業法(昭和39年法律第170号)第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状の以外いずれかの免状の種類、交付番号を記入すること。(第二種消防設備点検資格者の免状を受けている者を除く。)

消火器具点検票													
名称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)						防火管理者						
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1						立会者						
点検種別	機器点検	点検年月日		年 月 日 ~ R7年 6月 10日									
点検者	氏名	点検者 所属会社		社名	TEL								
				住所									
点検項目		点検結果						措置内容					
		消火器の種別									判定	不良内容	
		A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検													
設置状況	設置場所	○					○						
	設置間隔	○					○						
	適応性	○					○						
	耐震措置	/					/						
表示・標識		○					○						
消火器の外形	本体容器	○					○						
	安全栓の封	○					○						
	安全栓	○					○						
	使用済みの表示装置	○					○						
	押し金具・レバー等	○					○						
	キャップ	○					○						
	ホース	○					○						
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○					○						
	指示圧力計	/					/						
	圧力調整器	/					/						
	安全弁	/					/						
	保持装置	○					○						
	車輪(車載式)	/					/						
ガス導入管(車載式)	/					/							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内 部等 機能	本・体内容器等	本体容器	/					/	
	液面表示	内筒等	/					/	
		液面表示	/					/	
	消薬性	消薬性	/					/	
		消火薬剤量	/					/	
	加圧用ガス容器	/					/		
	カッター・押し金具	/					/		
	ホース	/					/		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/					/		
	指示圧力計	/					/		
	使用済みの表示装置	/					/		
	圧力調整器	/					/		
	安全栓・減圧孔 (排圧栓を含む)	/					/		
	粉上り防止用封板	/					/		
	パッキン	/					/		
	サイホン管・ガス導入管	/					/		
	ろ過網	/					/		
放射能力	/					/			
消火器の耐圧性能		/					/		
簡易用消具	外形	/					/		
	水量等	/					/		
備考	消火器全数取替予定につき機能点検は省略								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	キャップスパナ			自社製					
	評量計	P-10		ヤマト					
器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数				
外観点検									
ABC10型	44	44	44	0	0				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。





屋内消火栓設備点検票											
名 称		熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)				防 火 管 理 者					
所 在		泉南郡熊取町久保5-3-1				立 会 者					
点 検 種 別		○(機器)・○(総合)		点 検 年 月 日		年 月 日 ~ R7年 6月 10日					
点 検 者		氏名 番号		点 検 者 所 属 会 社		社名		TEL			
		[REDACTED]				[REDACTED]		[REDACTED]		[REDACTED]	
点 設 備 検 名		製造者名		荏原製作所		電 動 機		製造者名			
		型式等		50FMFU2 65.5E				型式等		東芝 IKK-DCK21	
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容					
		種別・容量等の内容				判 定		不 良 内 容			
機 器 点 検											
水 源	貯 水 槽		種別 床下コンクリート		○						
	水 量		有効 10 m <sup>3</sup>		○						
	水 状		市水		○						
	給 水 装 置		ボールタップ 20A		○						
	水 位 計		電極棒(満・減)		○						
	圧 力 計				/						
バ ル ブ 類				A ○							
加 圧 送 水 装 置	ポ ンプ 方 式	電 動 機 制 御 装 置	周 囲 の 状 況		1階 消火ポンプ室		○				
			外 形		ユニット組込		○				
			表 示		消火ポンプ制御盤		○				
			電 圧 計 ・ 電 流 計		300 V 30 A		○				
			開 閉 器 ・ スイッチ類		MCB 30 A		○				
			ヒ ュ ー ズ 類		5, 10 A		○				
			継 電 器				○				
			表 示 灯				○				
			結 線 接 続				○				
			接 地		D種		○				
予 備 品 等		ヒューズ		○							

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	ポ ン プ 機	起 動	直 接 操 作 部	周 囲 の 状 況	消火ポンプ制御盤	○		
				外 形	押し釦スイッチ	○		
				表 示		○		
				機 能		○		
		動	遠 隔 操 作 部	周 囲 の 状 況	消火栓箱内	○		
				外 形	押し釦スイッチ	○		
				表 示		○		
				機 能	専用 兼用	○		
		装	遠 隔 起 動 部	周 囲 の 状 況		/		
				外 形		/		
				機 能		/		
		置	起 動 開 閉 装 置 水 圧	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	/		
	起動用圧カタンク			MPa	/			
	機 能			作動圧力 MPa	/			
	電 動 機	外 形	回 転 部	5.5 kw	○			
			軸 受 部	3480 rpm	○			
			軸 継 手	オイル潤滑	○			
			機 能	フランジ式	○			
			機 能		○			
	ポ ン プ	外 形	回 転 部	3600 rpm	○			
			軸 受 部		○			
			グ ラ ン ド 部		○			
			連 成 計 ・ 圧 力 計	連-76~1.5MPa 圧0~1.5MPa	○			
			性 能	0.72 MPa 300 ℓ/min	○			
			性 能		○			
	呼 水 装 置	呼 水 槽	呼 水 槽	100 ℓ	○			
			バ ル ブ 類		○			
自 動 給 水 装 置			ボールタップ13 A	○				
減 水 警 報 装 置			電極2極	○				
フ ー ト 弁				○				
性 能 試 験 装 置		○						
高 架 水 槽 方 式		MPa	/					
圧 力 水 槽 方 式		MPa	/					
減 圧 の た め の 措 置			○					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管継手		主管(開)50A	○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			/				
	逃し配管			○				
屋内消火栓箱等	消火栓箱		周囲の状況	1号消火栓15台、2号消火栓1台	○			
			外形			○		
			表示			○		
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース ノズル径 15 m × 2本 13 mm	○			
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース ノズル径 20 m × 1本 8 mm	○			
	操作性				○			
	ホースの耐圧性能		2015年製	/				
	消火栓開閉弁				○			
	表示灯		専用 <b>兼用</b>		○			
	始動表示灯				○			
使用方法の表示				○				
耐震措置		フレキシブル		○				
総合点検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		○				
		表示・警報等		○				
		電動機の運転電流	18 A	○				
		運転状況		○				
	放水圧力		0.46 MPa	○				
	放水量		239 ℓ/min	○				
	減圧のための措置			/				
高架水槽方式・ 圧力水槽方式		放水圧力	MPa	/				
		放水量	ℓ/min	/				
		減圧のための措置		/				
備考	性能試験				プール側屋上機械置場に補給水槽あり (テスト弁はなし) 補給水槽 電極保持器(3P)腐食 南京錠腐食につき蓋が開けられず			
	0 l/min	9.2A	0.67MPa	-0.01cmHg				
	300 l/min	20 A	0.56MPa	-0.03cmHg				
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	回転計	5601		共立				
	ピトーゲージ			岸本産業				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配線点検票（設備名屋内消火栓設備）									
名称	熊取町立総合体育館（ひまわりドーム）					防火管理者			
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1					立会者			
点検種別	総合	点検年月日		年 月 日 ~ R7年 6月 10日					
点検者	氏名	点検者所属会社		社名	TEL				
				住所					
点検項目	点検結果			措置内容					
	種別・容量等の内容	判定	不良内容						
総合点検									
専用回路	1階電気室より			○					
開閉器・遮断器	MCB75 A			○					
ヒューズ類				/					
絶縁抵抗	常用50MΩ 非常 MΩ			○					
耐熱保護				/					
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	3302		共立					
	テスター	3000		日置					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

スプリンクラー 設備点検票							
名 称		熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)			防 火 管 理 者		
所 在		泉南郡熊取町久保5-3-1			立 会 者		
点 検 種 別		機器・総合		点 検 年 月 日		年 月 日 ~ R7年 6月 10日	
点 検 者		氏名 [Redacted]		点 検 者 [Redacted]		社 名 [Redacted] TEL [Redacted]	
点 設 備 名		製造者名 荏原製作所		電 動 機		製造者名 東芝	
		型式等 50FMFU2 65.5E				型式等 IKK-DCK21	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
水 源 (水道の用に供する 水管を水源にするもの を除く。)	貯 水 槽		種別 床下コンクリート	○			
	水 量		有効 10 m <sup>3</sup>	○			
	水 状			○			
	給 水 装 置		ボールタップ20A	○			
	水 位 計		電極棒	○			
	圧 力 計			／			
				○			
B v ポ ン プ 方 式	電 動 機 ・ 内 煙 機 関 の 制 御 装 置	周 囲 の 状 況		1階 消火ポンプ室	○		
		外 形		ユニット組込	○		
		表 示		消火ポンプ制御盤	○		
		電 圧 計 ・ 電 流 計		200 V 75 A	○		
		回 転 計		r/min	○		
		開閉器・スイッチ類		MCB100 A	○		
		ヒューズ類		5, 10 A	○		
		継 電 器			○		
		表 示 灯			○		
		結 線 接 続		スターデルタ起動	○		
		接 地		D種	○		
		予 備 品 等		ヒューズ	○		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 方 式 装 置	ポ ン プ	起 動 機 置	手操	周囲の状況	消火ポンプ制御盤	○			
			動	外 形	押し釦スイッチ	○			
			式	表 示		○			
			作	機 能		○			
		起	自 動 式 起 動 装 置	起 閉 開 機 能	開	力	設定圧力 0.4 MPa	○	
		動			ス	起 動 用	0.80 MPa	○	
		用			イ	圧 カ タ ン ク	機 能	作動圧力 0.4 MPa	○
		水	災 知 装 置 感	感 知 器	圧	機 能	専用 兼用	/	
		圧			閉	閉鎖型SPヘッド	○		
		置	電 煙 動	外 形	開	力	15 kw 2 P	○	
	電	機			機 能	3435 rpm	○		
	プ ン プ	機 機 ・ 関 内	軸 受 部	回 転 軸	軸 受 部		○		
				軸 繼 手	軸 繼 手	カップリング	○		
				機 能	機 能		○		
				外 形	外 形		○		
				回 転 部	回 転 部	3600 rpm	○		
		ポ ン プ	性 能	軸 受 部	軸 受 部		○		
				グ ラ ン ド 部	グ ラ ン ド 部		○		
				連 成 計 ・ 圧 力 計	連 成 計 ・ 圧 力 計		○		
				0.60 Mpa 900 ℓ/min	性 能	0.60 Mpa 900 ℓ/min	○		
				呼 水 槽	呼 水 槽	100 ℓ	○		
	呼 水 装 置	バ ル ブ 類	バ ル ブ 類	バ ル ブ 類	20 A	○			
			自 動 給 水 装 置	自 動 給 水 装 置	ボールタップ 13A	×	閉止不良		
			減 水 警 報 装 置	減 水 警 報 装 置	電極2極	○			
			フ ー ト 弁	フ ー ト 弁		○			
			性 能 試 験 装 置	性 能 試 験 装 置		○			
	補 助 水 槽	貯 水 槽	貯 水 槽	貯 水 槽	兼用700 ℓ	○			
水 状			水 状		○				
給 水 装 置			給 水 装 置	ボールタップ	○				
バ ル ブ 類			バ ル ブ 類		○				
高 架 水 槽 方 式	高 架 水 槽 方 式		MPa	/					
圧 力 水 槽 方 式	圧 力 水 槽 方 式		MPa	/					
減 圧 の た め の 措 置	減 圧 の た め の 措 置			/					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手		65A	○		
	支持金具・つり金具			○		
	バルブ類			○		
	ろ過装置			/		
	逃し配管			○		
	流水検知装置二次側配管			○		
	標識			○		
送水口	周囲の状況		2階玄関	○		
	外形		壁埋込 双口型65 A	○		
	標識		「スプリンクラー専用」7.0～9.0K	○		
スラプリーヘンツクド	外形		閉鎖型(72℃)	×	※1	
	感熱障害			○		
	散水分布障害			○		
	未警戒部分			○		
	適応性			○		
流圧水力検知装置・置	バルブ本体等		ハツタ HAV-100-RP 1.4 MPa	○		
	リターニング・チャンバー			○		
	圧力スイッチ		設定圧力 作動圧力 0.1 MPa 0.1 MPa	○		
	音響警報装置・表示装置			○		
	減圧警報装置			/		
一斉開放弁(電磁弁を含む。)				/		
排水設備				○		
補助散水栓箱等	周囲の状況		2階ホール×1	○		
	補助散水栓箱	外形		○		
		表示		○		
		ホース・ノズル	外形	鑑栓第 63～12～14 号	○	
	操作性		ホ第4～7号	○		
	補助散水栓開閉弁			○		
	表示灯			○		
使用方法の表示			○			
耐震措置		フレキシブル	○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総合点検							
閉鎖型スプリンクラー設備	ポンプ	起動性能等	加圧送水装置		○		
			表示・警報等		○		
			電動機の運転電流	30 A	○		
			運転状況		○		
	方式		放水圧力	0.67 MPa	○		
			減圧のための措置		/		
	高架水槽等		表示・警報等		/		
			放水圧力	MPa	/		
			減圧のための措置		/		
	水道直結等		放水圧力	MPa	/		
減圧のための措置				/			
開放型スプリンクラー設備	ポンプ	起動性能	加圧送水装置		/		
			表示・警報等		/		
			電動機の運転電流	A	/		
			運転状況		/		
	方式		一斉開放弁		/		
			減圧のための措置		/		
	高架水槽等		表示・警報等		/		
			一斉開放弁		/		
			減圧のための措置		/		
	水道直結等		放水圧力	MPa	/		
減圧のための措置				/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

補助散水栓	ポンプ性能	起	加圧送水装置		/			
		動	表示・警報等		/			
		性	電動機の運転電流		A	/		
		能	運転状況		/			
	方式	放水圧力			MPa	/		
		放水量			ℓ/min	/		
		減圧のための措置			/			
	高架水槽方式等	表示・警報等			/			
		放水圧力			MPa	/		
		放水量			ℓ/min	/		
		減圧のための措置			/			

備考	アラーム弁	アラーム発報で非常放送全館一斉鳴動 (連動停止SW無)					
	1次圧	2次圧					
	1階	0.78Mpa	0.75Mpa	ポンプ室内			
	2階	0.75Mpa	0.82Mpa	玄関ホールPS			
	3階	0.75Mpa	0.80Mpa	男子トイレPS			
	性能試験						
		900ℓ/min	0.60Mpa	57 A	-0.5cmHg		
	締切運転						
		0ℓ/min	0.74Mpa	29 A	-0.2cmHg		
	点検後チャンバー圧力 0.80Mpa						
	呼水槽 給水用ボールタップ閉止不良 バルブ閉止中(13A)						
	※1 スプリンクラーヘッド腐食 1階 倉庫 M 6内 2個						

測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	回転計	3000		日置				
	圧力計			東光計器				
	ストップウォッチ			セイコー				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配線点検票（設備名 スプリンクラー設備）								
名称	熊取町立総合体育館（ひまわりドーム）				防火管理者			
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1				立会者			
点検種別	総合	点検年月日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日					
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL				
			住所					
点検項目			点検結果			措置内容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
総合点検								
専用回路	1階電気室より		○					
開閉器・遮断器	MCB 300 A		○					
ヒューズ類			/					
絶縁抵抗	常用50MΩ 非常 MΩ		○					
耐熱保護			/					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	3302		共立				
	テスター	3000		日置				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

粉 末 消 火 設 備 点 検 票			(区画名：中央機械室 ) (設備方式：全域・局所(移動) )		
名 称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)			防 火 管 理 者	
所 在	泉南郡熊取町久保5-3-1			立 会 者	
点 検 種 別	機 器 ・ 総 合	点 検 年 月 日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日		
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL	
			住所		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
蓄 圧 式 粉 末 消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器	周 围 の 状 況		/	
		外 形		/	
		表 示 ・ 標 識		/	
	※ 消 火 薬 剤 量	本	/		
	容 器 弁	外 形		/	
		安 全 性		/	
	安 全 装 置	外 形		/	
		安 全 性		/	
容 器 弁 開 放 装 置	外 形		/		
	電 気 式		/		
指 示	ガ ス 圧 式		/		
	圧 力 計	MPa	/		
バ ル ブ 類		/			
連 結 管 ・ 集 合 管		/			
加 圧 式 粉 末 消 火 薬 剤 貯 蔵 容 器 等	消 火 薬 剤 貯 蔵 タ ン ク	周 围 の 状 況	1階中央機械室	○	
		外 形		○	
		表 示 ・ 標 識		○	
		安 全 装 置		○	
	消 火 薬 剤 量	33 kg	○		
	放 出 弁	手 動 バ ル ブ 開 放 式	○		
	放 出 弁 開 放 装 置	外 形		/	
		電 気 式		/	
バ ル ブ 類	ガ ス 圧 式		/		
			○		
加 圧 用 ガ ス 容 器 等	加 圧 用 ガ ス 容 器	周 围 の 状 況	格納箱内	○	
		外 形	CO2	○	
		表 示		○	
	※ ガ ス 量	1 本	○		
	容 器 弁	外 形		○	
		安 全 性		/	
	安 全 装 置	外 形		/	
		安 全 性		/	
容 器 弁 開 放 装 置	外 形		/		
	電 気 式		/		
等	ガ ス 圧 式		/		
	圧 力 調 整 器		/		
連 結 管 ・ 集 合 管	加 圧 用 ・ ク リ ー ニ ン グ 用	○			
定 圧 作 動 装 置		/			

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- ※印のあるものは、(その5)に容器ごとの点検結果を記入すること。

起 動 用 ガ ス 容 器 等	起 動 用 器		外 形		／		
	ガ ス 容 器		機 能		／		
	※ ガ ス		量	本	／		
	容 器 弁	外 形			／		
		安 全 性			／		
	安 全 装 置	外 形			／		
安 全 性			／				
容 器 弁 開 放 装 置	外 形			／			
	電 気 式			／			
	ガ ス 圧 式			／			
選 択 弁	本 体		外 形		／		
			表 示		／		
			機 能		／		
	開 放 装 置		外 形		／		
			電 気 式		／		
		ガ ス 圧 式		／			
操 作 管 ・ 逆 止 弁		外 形		○			
		機 能		○			
起 動 装 置	手 動 起 動 装 置	周 囲 の 状 況				○	
		操 作 箱				○	
		表 示				○	
		電 源 表 示 灯				／	
		音 響 警 報 起 動 用 スイッチ				／	
		放 出 用 ・ 非 常 停 止 用 スイッチ				／	
		表 示 灯				／	
	保 護 カ バ ー				／		
	自 起 動 装 置 式 置	火 災 感 知 装 置		専 用 兼 用		／	
自 動 ・ 手 動 切 替 装 置				／			
自 動 ・ 手 動 切 替 表 示 灯				／			
警 報 装 置		外 形		／			
		音 響 警 報		／			
		音 声 警 報		／			
制 御 盤	周 囲 の 状 況				／		
	外 形				／		
	表 示				／		
	電 圧 計			V	／		
	開 閉 器 ・ ス イ ッ チ 類				／		
	ヒ ュ ー ズ 類			A	／		
	継 電 器				／		
	表 示 灯				／		
	結 線 接 続				／		
	接 地				／		
	遅 延 装 置			秒	／		
	自 動 ・ 手 動 切 替 機 能				／		
予 備 品 等				／			

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- ※印のあるものは、(その5)に容器ごとの点検結果を記入すること。

配管等	管・管継手			○		
	支持金具・つり金具			/		
配管の安全装置等	安全装置			/		
	破壊板			/		
放出表示灯				/		
噴射ヘッド	外形			/		
	放射障害			/		
防護区画	区画変更等			/		
	開口部の自動閉鎖装置	外形		/		
		電気で作動するもの		/		
		ガス圧で作動するもの		/		
非常電源(内蔵型)	外形			/		
	表示			/		
	端子電圧		V	/		
	切替装置			/		
	充電装置			/		
	結線接続			/		
ホース等	周囲の状況			○		
	格納箱			○		
	ホース		15 m	○		
	ホースリール			/		
	ノズル			○		
	ノズル開閉弁			○		
表示灯・標識(移動式)				○		
耐震措置				/		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

総 合 点 検								
全域放出方式・局所放出方式	全域放出方式	警 報 装 置		／				
		遅 延 装 置		秒	／			
		開口部の自動閉鎖装置等		／				
		起 動 装 置 ・ 選 択 弁		／				
		配 管 ・ 配 管 接 続 部		／				
		放 出 表 示 灯		／				
	局所放出方式	警 報 装 置		／				
		起 動 装 置 ・ 選 択 弁		／				
		配 管 ・ 配 管 接 続 部		／				
移動式	ノ ズ ル 開 閉 弁		○					
	ホ ー ス ・ ホ ー ス 接 続 部		○					
備 考	(株)初田製作所 HDA-75C 型 C-430号 1996年製                      2台							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	上皿秤			ヤマト				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配線点検票 (設備名 粉末消火設備)									
名称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)				防火管理者				
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1				立会者				
点検種別	総合	点検年月日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日						
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	TEL					
点検項目			点検結果			措置内容			
			種別・容量等の内容	判定	不良内容				
総合点検									
専用回路	分電盤より			○					
開閉器・遮断器	NFB20A			○					
ヒューズ類				/					
絶縁抵抗	20MΩ			○					
耐熱保護				○					
備考	表示灯回路のみ								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	3302		共立					
	テスター	3000		日置					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



自動火災報知設備点検票						
名称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)				防火管理者	
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1				立会者	
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日		
点検者	氏名	点検者所属会社		社名	TEL	
				住所		
点設備名	受信機	製造者名	松下電工			
		型式等	BZ9 受第6~10号 1996年			
点検項目	点検結果	果	措置内容		措置内容	
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	措置内容
機器点検						
予備電源 (内蔵型・非常電源)	外形表示	Ni-cd 20-S103A		○		
	端子電圧	DC24V 3.5Ah/5HR×1		○		
	※ 端子電圧	24 V		○		
	※ 切替装置			○		
	※ 充電装置			○		
	※ 結線接続			○		
受信機	周囲の状況	2階事務所		○		
	外形表示	P型1級複合盤		○		
	警戒区域の表示装置	40/40 L		○		
	電圧計	25 V		○		
	スイッチ類			○		
	ヒューズ類	0.5~10 A		○		
	※ 継電器			○		
	表示灯			○		
	通話装置	受信機⇔発信機		○		
	※ 結線接続			○		
	接地	D種		○		
中継器	付属装置			○		
	※火災表示等	蓄積式		○		
		アナログ式		/		
		二信号式		/		
	その他		/			
※ 注意表示			○			
回路導通			○			
設定表示温度			○			
感知器作動等の表示			○			
予備品等	ランプ、ヒューズ		○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 状 況	外 形			○			
	警 戒	未 警 戒 部 分		○			
		感 知 区 域		○			
		適 応 性		○			
知 器	機 能 障 害			○			
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	(差動)(定温(再)熱アナログ式	○			
		分 布 型	空 気 管 式		/		
			熱 電 対 式・熱 半 導 体 式		/		
感 知 線 型			/				
器	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン(光電)アナログ	×	※備考1		
		分 離 型		/			
	※ 炎 感 知 器	赤外線 紫外線		/			
	※多信号感知器・複合式感知器			×	※備考2		
	遠隔機能を有する感知器			/			
発 信 機	周 囲 の 状 況		各階通路	○			
	外 形		P型1級	○			
	表 示			○			
	押しボタン・送受話器			○			
	表 示 灯			○			
音 響 装 置	外 形		非常放送連動	○			
	取 付 状 態			○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		(一斉)(区分) 相互	○			
※	蓄 積 機 能			○			
※	二 信 号 機 能			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況を記録した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／						
	受信機の火災表示		／						
	受信機の注意表示		／						
	受信機・中継器の制御機能・電路		／						
	感知器		／						
	感知器回路・ベル回路		／						
無線機能			／						
総合点検									
同時作動			○						
※ 煙感知器の感度			○						
地区音響装置の音圧			○						
※ 総合作動			○						
備考	移報 中央監視盤、機械警備 連動 誘導灯信号装置、非常放送(発報で全館一斉放送)  備考1、2 光電式スポット型感知器 2種3種 動作不良 No.21 1階 EV前、2階エントランスシ吹抜けシャッター×2 No.22 1階 サブアリーナ前廊下×2 No.23 1階 プレイルーム No.24.25 3階 内側キャットウォーク 階段より2～7番目 計6台 No.29 メインアリーナ西側階段前 No.30 2階EV前 No.33 3階管理棟A階段前  光電式スポット型感知器 2種 動作不良 No.5倉庫M-5内×1、No.20 消火ポンプ室×1、No.21EV機械室×1、No.28アリーナ側×1 2種の感知器の箇所には2種3種ベース、感知器がついている No.2 1階器具庫内3つ目の扉の前								
	測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験機	HK-3		保守協会	メーターリレー試験機				
	加煙試験機	TS-003		能美	炎感知器作動試験機				
	外部試験機								
	煙感知器用感度試験機								
	減光フィルター								

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況を記録した書類を添付すること。
  - 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

配線点検票（設備名 自動火災報知設備）									
名称	熊取町立総合体育館（ひまわりドーム）				防火管理者				
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1				立会者				
点検種別	総	合	点検年月日	年 月 日 ～ R7年 6月 10日					
点検者	氏名	点検者		社名	TEL				
		所属会社		住所					
点検項目	点検			結果		措置内容			
	種別・容量等の内容	判定	不良内容						
総合点検									
専用回路	2階 2L-1			○					
開閉器・遮断器	NFB20 A			○					
ヒューズ類				/					
絶縁抵抗	20 MΩ			○					
耐熱保護	HP			○					
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計	3302		共立					
	テスター	3000		日置					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。





非常警報器具及び設備点検票							
名 称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)			防 火 管理 者			
所 在	泉南郡熊取町久保5-3-1			立 会 者			
点 検 種 別	機器・総合		点 検 年 月 日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日			
点 検 者	氏名	点 検 者		社名	TEL		
		所 属 会 社		住所			
点 設 備 名	操作部・ 複合装置	製造者名	TOA		増巾器	製造者名	
		型式等	FS-941			型式等	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容	
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd KR-F		○			
	表 示	DC24V 6.0Ah/5HR		○			
	端 子 電 圧	24 V		○			
	切 替 装 置			○			
	充 電 装 置			○			
	結 線 接 続			○			
非常ベル・ 自動式サイレン	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		/			
		外 形			/		
		表 示 機 能			/		
	操 作 部 ・ 複 合 装 置	外 形			/		
		表 示			/		
		電 圧 計	V		/		
		ス イ ッ チ 類			/		
		ヒ ュ ー ズ 類	A		/		
		継 電 器			/		
		表 示 灯			/		
	ベル・サイレン 表 示 灯	結 線 接 続			/		
		接 地			/		
		予 備 品 等			/		
外 形				/			
取 付 状 態	音 圧 等			/			
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動		/			
	表 示 灯			/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		○			
		外 形		○			
		押 し ボ タ ン 等		○			
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/			
		自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動		○			
	増 幅	周 囲 の 状 況	2階事務所		○		
		外 形			○		
		表 示			○		
		電 圧 計	27 V		○		
		ス イ ッ チ 類			×	備考1	
		保 護 板			○		
		ヒ ュ ー ズ 類	1, 5, 10, 15. 25 A		○		
		継 電 器			○		
		計 器 類	出力計、電圧計		○		
		表 示 灯			○		
		結 線 接 続			○		
		接 地	D種		○		
	器	回 路 選 択	10/10 L		○		
		2 以 上 の 操 作 部 等			/		
		遠 隔 操 作 器 の 連 動			/		
		非 常 放 送 切 替			○		
		※地震動予報等に係る放送切替			/		
		回 路 短 絡			○		
		音 声 警 報 音	火災・非火災・発報		○		
		火 災 音 信 号	シグナル、スイープ音		○		
		マ イ ク ロ ホ ン			○		
		予 備 品 等			/		
備	ス ピー カー	外 形		○			
		取 付 状 態	壁掛型		○		
		音 圧 等			×	備考2	
		鳴 動 方 式	一斉(区分)相互再鳴動		○		
		音 量 調 整 器			/		
表 示 灯			○				
警 鐘 ・ 等	ゴ ン グ	周 囲 の 状 況		/			
		外 形		/			
		機 能		/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、消防法施行規則(昭和36年自治省令第6号)第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

総合点検								
音響装置・スピーカーの音圧			/					
総合作動			/					
備考	回路選択	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理棟1階</li> <li>・管理棟2階</li> <li>・管理棟3階</li> <li>・プール</li> <li>・管理棟階段</li> <li>・ホワイエ</li> <li>・アリーナ1階</li> <li>・アリーナ2階</li> <li>・アリーナ3階</li> <li>・アリーナ階段</li> </ul>						
		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2階プール女子更衣室内、採暖室 スピーカー不鳴動</li> <li>2. 本体操作部 蓄電池点検スイッチ不良</li> </ol>						
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	指示騒音計	4010A		日本科学				
	テスター	3000		日置				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配線点検票（設備名 非常警報器具及び設備）								
名称	熊取町立総合体育館（ひまわりドーム）				防火管理者			
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1				立会者			
点検種別	総合	点検年月日	年 月 日 ～ R7年 6月 10日					
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL				
			住所					
点検項目	点検結果				措置内容			
	種別・容量等の内容	判定	不良内容					
総合点検								
専用回路	2階 2L-1		○					
開閉器・遮断器	20 A		○					
ヒューズ類			/					
絶縁抵抗	常用20MΩ 非常 MΩ		○					
耐熱保護	HP		○					
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	3302		共立				
	テスター	3000		日置				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票											
名 称		熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)					防 火 管理者				
所 在		泉南郡熊取町久保5-3-1					立会者				
点検種別		機 器	点検年月日		年 月 日 ~ R7年 6月 10日						
点 検 者		氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名			TEL				
		[REDACTED]		[REDACTED]			[REDACTED]				
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容			
		種別・容量等の内容			判 定	不 良 内 容					
		避難口	通路	客席							
機 器 点 検											
誘          灯	外箱・表示面	種 類	○	○	○	○					
		視 認 障 害 等	○	○	○	○					
		外 形	○	×	○	×	別紙参照				
		表 示	○	○	○	○					
	非 常 電 源 (内蔵型)	外 形	○	○	○	○					
		表 示	○	○	○	○					
		機 能	○	×	○	×	別紙参照				
	光 源	×	×	×	×	別紙参照					
	点 検 ス イ ッ チ	○	○	○	○						
	ヒ ュ ー ズ 等	○	○	○	○						
結 線 接 続	○	○	○	○							
信 号 装 置 等	外 形	○	○	/	○						
	結 線 接 続	○	○	/	○						
	接 地	○	○	/	○						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標 識	外	形	/	/	/	/																								
	視	認	障	害	等	/	/	/	/																					
	採	光	又	は	照	明	/	/	/	/																				
	※	表	示	面	の	輝	度	/	/	/	/																			
	※	設	置	場	所	の	照	度	/	/	/	/																		
	※	※	ヒ	ュ	ー	ズ	類	/	/	/	/																			
	※	※	結	線	接	続	/	/	/	/																				
識	※※※ 非常電源	外	形	/	/	/	/																							
		表	示	/	/	/	/																							
		機	能	/	/	/	/																							
備 考	<p>別添え設置一覧表参照</p> <p>誘導灯信号装置 本体不良 誤作動するため信号回路等切離し中</p>																													
測 定 機 器	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名		
	照	度	計								日	置																		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、消防法施行規則第28条の2第1項第3号ハ、規則第28条の3第4項第3号の2、第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第五第三号(四)に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
  - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
  - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

配 線 点 検 票 ( 設 備 名 誘 導 灯 )										
名 称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)						防 火 管 理 者			
所 在	泉南郡熊取町久保5-3-1						立 会 者			
点 検 種 別	機 器		点 検 年 月 日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日						
点 検 者	氏名	点 検 者		社名	TEL					
		所 属 会 社		住所						
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	判 定	不 良 内 容					
総 合 点 検										
専 用 回 路	各階分電盤			○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB 20 A			○						
ヒ ュ ー ズ 類				/						
絶 縁 抵 抗	常用 20 MΩ 非常 MΩ			○						
耐 熱 保 護				/						
備 考										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名		
	絶 縁 抵 抗 計	3302		共 立						
	テ ス タ ー	3000		日 置						

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



非常電源(自家発電設備)点検票					
(設備名 屋内消火栓・スプリンクラー設備)					
名称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)			防火管理者	
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1			立会者	
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日		
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	TEL	
点検設備名	原動機	製造者名	ヤンマーディーゼル	発電機	製造者名
		型式等	6HAL-DT		型式等
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検					
設置状況	周囲の状況		屋外	○	
	区画等		キュービクル式 キュービクル式以外	×	備考1
	水の浸透			○	
	換気		自然 機械	○	
	照明			/	
	標識		発電設備	○	
表示			○		
自家発電装置	原動機・発電機		KW 125 KVA	○	
	冷却装置	ラジエーター、配管等		○	
		冷却ファン		○	
	潤滑油類			○	
その他の付属機器類			×	備考2	
始動装置	※始動用蓄電池設備		24 V 120 Ah	○	
	始動用空気備	圧縮空気		/	
		潤滑油類		/	
	始動用燃料			/	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印のあるものは、非常電源設備(蓄電池設備)点検票を添付すること。

御 装 置	周囲の状況			○		
	発電機盤			○		
	自動始動盤			○		
	補機盤			○		
	電源表示灯			○		
	表示灯			○		
	開閉器・遮断器		NFB 10,20,30 A	○		
	ヒューズ類		3.5 A	○		
	継電器			○		
保護装置			○			
計器類			○			
燃料容器等	外形			○		
	燃料貯蔵量	種類 軽油 40/75 ℓ		○		
冷却水	外形		ラジエーター	○		
	水量		ℓ	○		
排気筒	周囲の状況			○		
	外形			○		
	貫通部			○		
配管			D種接地	○		
結線接続				○		
接地				○		
始動性能				○		
運転性能	運転状況			○		
	換気			○		
停止性能	手動停止			○		
	自動停止			○		
耐震措置				○		
予備品等				○		

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源設備(蓄電池設備)点検票を添付すること。

総合点検								
接	地	抵	抗	種	Ω	/		
絶	縁	抵	抗	50	MΩ	○		
自家発電装置の接続部						○		
始 動 装 置	※始動用蓄電池設備					○		
	始動用空気圧縮設備					∅	/	
	始動用補助装置					○		
保護装置						○		
※※ 運 転 性 能	負荷運転				KW	/	負荷運転未実施	
	内部観察等					/		
切 替 性 能	運転切替性能					/		
	※蓄電池切替性能					/		
	始動用燃料切替性能					/		
備          考	電気主任技術者 氏名及び番号							
	関西電気保安協会に委託							
	負荷運転又は内部観察の最終実施年月 ( 年 月)							
	負荷試験等未実施							
	発電機電圧	220 V	1.キュービクル本体の腐食で、雨水の侵入が見られる					
	回転計	1800 rpm	2. 冷却水ヒーターの断線					
	潤滑油圧力	6.5 kgf/cm						
	潤滑油温度	40℃以下						
	冷却水温度	40℃以下						
	周波数	61.0 Hz						
運転時間	73.2 Hr							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	接地抵抗計	4102		共 立				
	絶縁抵抗計	3302		共 立				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源設備(蓄電池設備)点検票を添付すること。
  - 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合には、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源(蓄電池設備)点検票(自家発電機始動用)						
名称	熊取町立総合体育館(ひまわりドーム)			防火管理者		
所在	泉南郡熊取町久保5-3-1			立会者		
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ~ R7年 6月 10日			
点検者	氏名	点検者所属会社	社名	TEL		
			住所			
点設備名	蓄電池	製造者名	日立化成(株)	充電装置	製造者名	オーハツ
		型式等	HS-120-6E		型式等	CH-34
	逆変換装置	製造者名	_____	直交変換装置	製造者名	_____
		型式等	_____		型式等	_____
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
設置状況	周囲の状況	地階発電機ユニット内		○		
	区画等	キュービクル式 キュービクル式以外		○		
	水の浸透			○		
	換気	自然 機械		○		
	照明			/		
	標識			○		
蓄電池	外形	24 V 120 Ah		○		
	表示			○		
	電解液	比重 1.20		○		
	減液警報用電極			/		
	液漏れ警報用電極			/		
	総電圧	26 V		○		
	セル電圧	2.18 V		○		
	負荷容量			○		
均等充電			○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充 電 電 装 置	外形	210 V 7 A	○			
	表示		○			
	開閉器・遮断器	MCB 15 A	○			
	交流入力電圧	AC 210 V	○			
	トクリル・浮動充電電圧・ 定電流定電圧充電電圧	トリクル 浮動 定電流定電圧	V	○		
	均等充電電圧	27 V	○			
	出力電流		A	○		
	負荷電圧		V	/		
	負荷電流		A	/		
	自動充電切替			○		
接地	D種		○			
逆 変 換 装 置	外形	V kVA	/			
	表示		/			
	開閉器・遮断器		/			
	交流出力電圧		V	/		
	交流出力電流		A	/		
	周波数		Hz	/		
	接地			/		
直 交 変 換 装 置	外形		/			
	表示		/			
	開閉器・遮断器		/			
	交流入力電圧		V	/		
	充電電圧		V	/		
	充電電流		A	/		
	交流出力電圧			/		
	交流出力電流			/		
	接地			/		
結線接続			○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ポ ン プ	外	形		／				
	性	能		／				
タ ン ク	・	配 管	等	／				
制 御	装 置			／				
耐 震	措 置			○				
予 備	品 等			○				
総 合 点 検								
接 地	抵 抗	種	Ω	／				
絶 縁	抵 抗	50	MΩ	○				
容 量				○				
切 替	装 置			○				
電 圧	計	・	周 波 数 計	○				
警 報	動 作			○				
減 液	警 報	装 置		○				
液 漏	れ	警 報	装 置	／				
電 圧	調 整	範 囲		○				
負 荷	電 圧	補 償	装 置	○				
タ イ マ	ー			○				
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	触媒栓使用有効期限 : 2023年3月迄							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	接地抵抗計	4102		共 立	比 重 計			
	絶縁抵抗計	3302		共 立				
	クランプメーカー	M-240		マルチ計測				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。